

ALT



こんにちは
ローニー・トムスン
外国語指導助手 (ALT)
です

西吉野モンスター

五條の皆さん、こんにちは。僕は皆さんにしばらく会えず寂しかったですが皆さんは？僕はだれかが、僕のところにやってきて「五條広報を見ましたよ。」と言ってくれるのがとてもうれしいです。まるで小さな町の有名人になった気分です。多分僕は、もうほとんどタレントみたいかな。いつか東京フレンド・パークとかダウントウンなんかの番組に出られるんじゃないでしょうか。これは僕の夢です。もちろん僕はまだまだ日本語を勉強しなければなりません、今でももうかなり上手になっていて人と話すのも楽になりました。複雑な難しい単語はまだわかりませんが、いつも努力は続けていますし、いつも新しいことを学んでいます。

ところで、もうすぐ五條に2人の新しいALTが来ます。僕は会えるのを楽しみにしています。一人はエリックでアメリカから来ます。もう一人はクリスと言い、カナダから来ます。彼は僕の故郷であるブリティッシュ・コロンビア（カナダ）の大学を卒業しました。彼らに会うのは楽しみですが、ハナ（イギリス）とルーカス（アメリカ）が去っていくのはちょっとさみしいです。この一年、僕とルーカスはとっても良い友達でした。日本語が上手で日本に住んだ経験も長い彼と友達になれたのは良かったです。僕もルーカスのように、もうすぐ五條市にやってくる新しいALTの人たちのお役に立ちたいです。

一つ面白い話を紹介してこの記事を終わります。僕とルーカスがバーベキューに使う炭を買うためにサティに行った時です。ルーカスは何人かの小さな教え子に出会いました。彼はその子供たちのところへ行って、「向こうにいるあの背の高い人見える？」と耳元でささやきました。子供たちが「うん」と答えるとルーカスは「用心してね。あの人、西吉野モンスター（怪物）だよ。子供を食べるのが好きなんだよ。だから近寄りすぎないようにね。」

もちろんルーカスが子供たちにこんなことを言っているとは知らないもので、子供たちが僕を指さし、何度も「西吉野モンスター！！」と叫ぶのを聞いて驚きました。訳もわからず、僕はおかしくて笑っていました。もちろん僕は怪物じゃなくて、とっても善良な人間ですよ。でも僕は体が大きく声も深く大きいので、みんなが僕のことをまるで田舎に住む山男みたいに思うのが愉快でした。いつか皆さんが実際に僕に出会ってしゃべった時、僕がカナダから来た人食い人間ではないとわかってくれることを願っています。

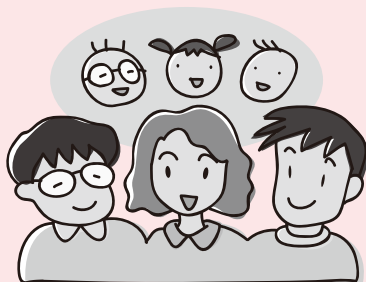
それでは皆さんまた次回まで、英語頑張ってくださいね！

*この記事は、ALTの書いた英文を訳したものです。
英語版は中央公民館にあります。

子どもを危険から守るには 地域の協力が大切です

うちの子 よその子 五條の子
みんなで育てて 明るい未来

あなたの愛の一声が青少年をすこやかに育てます



■問合先 青少年センター ☎24・3004